

让我能够在其中学到很多东西。虽然这次的主题是“冲突的两个集体的对话”，但是对我来说，我学到的是人与人之间的一种沟通方式，不管是不同国籍的人，不同文化的人，不同性别的人，都存在的共通性，可以让我们走到一起，为大家的利益一同努力。

而当日本友人集体在纪念碑前哀悼时，我体会到了人们情感的相通性。那时路过的一位老奶奶看到了日本友人的哀悼。她的那句话道出了我们的心声：‘战争真是不好’。哀悼完毕后，我又去看了当时人们死去的长江岸边。那时，我完全能够去接受看到的一切——长江上的船只、岸边的植物、钓鱼的老者、摇曳的柳树枝、脚边的绿草树木、公园里的石凳、石头等等。一切似乎都那么值得珍惜。四天中的收获每种心情对我来说都是宝物。

6

「南京を思い起こす 2009」を振り返って

杜喬芝（南京航空航天大学日本語学科）

初めてこのような国際的な会議に参加させていただき、本当に嬉しいです。初めは何について検討するのか、はっきり分かりませんでした。でも自己紹介を通し、皆さんの専門が分かりました。この4日間を大切に、一層深く南京事件のことについて研究したいと思いました。

南京大虐殺記念館へは、私も初めてでした。今までは怖くてここに来る勇氣がありませんでした。記念館の中に入ってから出るまで、ずっと日本人のMさんと一緒にでした。彼女は涙を流しましたが、私は一滴の涙も流しませんでした。しかし、家族全員が部屋の中で殺された場面の展示を見てすごくショックを受け、血も凍る思いでした。どうして人間はこんなに酷いことをしたのでしょうか。72年前の日本兵士の罪を今の日本の国民に押しつけることはしません。その後、絵を描く時は平和の希望と仲良い関係を祈りました。

ボルカス氏のワークショップでは、いろいろ私にとって初めての活動をし、楽しかったです。「ひどい」と「ごめん」という台詞を言うワークの時は辛く感じ

られました。自分の聞いた話を劇にすることもとても印象に残りました。やっぱり自分の傷を人に話すことは苦しいです。しかし、人に言わなかったら解脱することはできません。生存者の常おじいさんの話を聞き、彼の人に伝えたいという気持ちがよく分かりました。その忘れられない歴史は、中日両国の国民に伝えなくてはなりません。戦争の残酷さが分からなければ、平和を保つことはできません。午後の「人体彫刻」で、皆さんの想像力に感心しました。心のトラウマと平和を求める希望が十分に表れていました。

記念碑を参拝する時、日本人の皆さんが膝を地面につけていたことに感心しました。皆さんの涙が出た瞬間、私も涙を流しました。側に立っていた一般市民のおばあさんも、日本のみなさんの行動に感動されていました。燕子磯で死んだ5万人も静かに眠ることができるようになったでしょう。

午後の粘土のワークでは、自分の手で「希望」を作りました。日本からの手と中国からの手と芽の形です。中日平和を祈ります。4日間のワークショップを経験して、いろいろなことが心に入り込み、複雑な感じでした。これからは自分の力を尽くして、周りの人に自分の知っていることを伝えます。本当に皆さんと一緒にいて楽しかったです。いろいろお世話になりました。また会えることを期待しています

追忆南京，回顾 2009

杜乔芝（南京航空航天大学日语系）

这是我第一次参加比较正式的国际性交流会议，感到非常荣幸。

刚开始我也不知道这次会议主要的讨论问题，但是通过大家的自我介绍，我知道了大家的专业。我要好好珍惜这四天时间，更深入地了解南京事件。

我是第一次到南京大屠杀纪念馆，一直都很害怕，以前没有勇气过来。从进去到出来，我一直陪着日本来的小 M。她不时的就会流眼泪，但是我却没有一滴眼泪，也许我已经看的太多了，神经麻木了吧。可当我看到那全家人都被杀死在家里的模拟情景时，我的身心受到强烈的震撼，瞬间连血液都凝固了起来。为什么人会做出这么残酷的事情。但是，72 年前日本兵所犯下的罪并不能强加在